

第42回全国高等学校総合文化祭



2018信州総文祭

みずから信濃に若木は競、森と深める山脈渡る風に種子も拡げ

産業（工業）部門 実施要領



開催日 平成30年8月10日（金）～11（土）
会場 茅野市 公立諏訪東京理科大学

第42回全国高等学校総合文化祭 産業（工業）部門

【実施要領】

1 日 時

(1) マイコンカーラリー大会

平成30年8月9日（木） 13:00～ 8月11日（土）13:30

(2) コマ対決

平成30年8月10日（金） 9:00～15:30

(3) 展示

平成30年8月10日（金）10:00～ 8月11日（土）12:30

2 会 場

公立諏訪東京理科大学

〒391-0292 長野県茅野市豊平5000-1 TEL 0266-73-1201 FAX 0266-73-1230

3 大会日程

(1) マイコンカーラリー大会

8月9日（水）

13:00～14:00 受付

14:00～16:30 車検・試走

16:45～17:45 交流会

16:45～17:30 顧問会議

8月10日（金）

8:30～8:50 受付

9:00～9:30 開会式

9:30～10:30 予選（第1グループ 1回目）

10:40～11:40 予選（第2グループ 1回目）

11:50～12:50 予選（第1グループ 2回目）

13:00～14:00 予選（第2グループ 2回目）

14:30～15:40 技術交流会①

15:50～16:50 横Gコンテスト

17:00～17:45 技術交流会②

8月11日（土）

9:00～9:25 Basic Class 決勝1回目

9:40～10:20 Advanced Class 決勝1回目

10:30～10:45 デモ走行

10:55～11:15 Basic Class 決勝2回目

11:30～12:10 Advanced Class 決勝2回目

12:20～12:30 エキシビション

13:00～13:30 表彰式・閉会式

(2) コマ対決

8月10日（金）

9:00～9:20 開会式（予選リーグ・決勝トーナメント）

9:30～12:00 個人戦

13:00～15:00 団体戦・タイムアタック
15:00～ 表彰式・閉会式

(3) 展示

8月10日(金)
10:00～17:00 展示公開

8月11日(土)
9:30～12:30 展示公開

4 使用会場

(1) マイコンカーラリー大会

受付	・・・	2号館	入口ホール
大会会場	・・・	3号館	食堂
車検・招集	・・・	3号館	学生ラウンジ
選手控室	・・・	3号館	第一学生ホール
交流会会場	・・・	3号館	第一学生ホール
技術交流会会場	・・・	3号館	食堂 および 第一学生ホール
運営控室	・・・	5号館	地域連携プラザ および 4号館 431教室

(2) コマ対決

大会会場	・・・	1号館	111教室
運営控室	・・・	1号館	112教室

(3) 展示

3号館 エントランス周辺

(4) 総合受付

2号館 エントランス

5 参加校と参加台数

(1) マイコンカーラリー大会

参加校数 36校

参加台数 Basic Class 53台 Advanced Class 75台 合計 128台

(2) コマ対決

参加校数 10校(長野県内のみ)

参加チーム数 58チーム

6 受付

(1) 来場者総合受付

・来場者(観覧者等)の受付は2号館エントランスに設置し、会場の案内およびパンフレットの配布等をおこなう。

(2) マイコンカーラリー大会参加受付

・8月9日(木) 13:00～14:00 2号館エントランスにて大会参加の受付をおこなう。
・受付では参加生徒の確認および各種資料・ビブス等の配布をおこなう。
・大会運営準備の都合上、8月9日(木) 12:30以前の会場への入場はできない。

(3) コマ対決参加受付

・8月10日(金) 8:30～8:50 1号館111教室にて参加の受付をおこなう。

7 選手控室

(1) マイコンカーラリー大会

- ・選手控室は「3号館 第一学生ホール」とし、ビブ No. による座席指定とする。
- ・指定座席は「選手控室配置図」による。
- ・控室内での作業（半田付け等）は制限しないが、机上に配布する厚紙上で作業し、机を傷つけることがないように十分注意する。
- ・控室の各机には、最低1人1個口の A. C. コンセントを用意する。ただし、使用できる電力は1人あたり 120W 程度までとする。
- ・控室におけるマイコンカー用電池の充電は、A. C. 電源については上記の電力を越えない範囲で可能とする。また、鉛蓄電池等の D. C. 電源を持ち込んでの充電は可能とするが、液漏れ等が生じた場合は当事者の責任とする。
- ・選手控室に隣接する大学売店は、大会期間中（8月9日および10日）も営業し、大会関係者以外も利用するため、売店利用者の通路を確保する。

(2) コマ対決

- ・選手控室は特に設けない。

8 競技方法等

(1) マイコンカーラリー大会

① 大会コースと計測機器

- ・(株)日立ドキュメントソリューションズ管理の大会公式コースおよび計測機器を使用する。
- ・レーンチェンジのポールは設置しない。
- ・決勝ではコースの走行方向を予選と逆走に変更するとともに、コースレイアウトの一部を変更する。決勝のコースレイアウトは決勝当日まで非公開とする。
- ・コースの全長は 60～70m 程度とする。

② 競技方法

(ア) 予選

- ・グループ別で時間内のフリー走行方式とする。走行回数に制限は設けない。
- ・IN側スタート、OUT側スタートは競技者各自が選択し、2台同時に走行する。その際、Advanced Class と Basic Class が同時走行しないよう出走を調整する。
- ・グループの予選時間が終了した時点で、そのグループの予選走行を終了する（出走待ちに並んでいても予選時間終了後の出走はできない）。
- ・予選時間内の最高タイムを予選記録とする。
- ・車体のセット時間は、審判のコール後 20 秒以内とする。
- ・決勝出場枠は、Advanced Class : 50 台、Basic Class : 30 台とする。

(イ) 決勝進出者の決定方法

- ・Advanced Class, Basic Class とも、各学校1台。両部門に参加する学校は、各部門で1台ずつ（予選順位最上位の者、ただし予選完走者がいない学校は監督の推薦による）。
- ・決勝出場枠から上記を引いた残りの進出者は、予選結果の上位者から順に決定する。

(ウ) 決勝

- ・決勝のコースは予選と逆走とし、レイアウトの一部に変更をおこなう。
- ・決勝は2回走行し、その合計タイムで順位を決定する。ただし、決勝2回目に進出できるのは、決勝1回目の結果から、Advanced Class : 上位 20 台、Basic Class : 上位 10 台とする。
- ・決勝1回目は予選下位から上位の順で2台同時に走行する。その際のスタート位置は、予選奇数位が1コース(OUT)、予選偶数位が2コース(IN)とする。
- ・決勝2回目は決勝1回目の下位から上位の順に1台ずつ単独で走行する。その際のスタート

位置（コース）は決勝2回目の開始直前に発表し、全選手が同一位置からスタートする。

- ・決勝1回目・2回目ともに、各部門の決勝レース開始前に、その部門の決勝出場全選手を召集する。以後、出走までの間、控室へ戻ることは禁止する。また、出走待機席での充電も禁止する。
- ・決勝2回目のレース中、その時点での1位～3位の選手は走行後コース脇の「トップ3選手席」へ着席してもらう。
- ・Advanced Class 優勝者はエキシビジョンマッチに参加してもらう。
- ・車体のセット時間は、審判のコール後30秒以内とする。

(エ) 横Gコンテスト

- ・マイコンカーラリー大会仕様のコース板（直線 T600+T300 合計 900mm）の上にマイコンカーを静止させた状態で置く。
- ・車体の状態は走行時と同様とし、電池を搭載（固定）する。ただし電源は入れない。
- ・コース板を横方向へ徐々に傾斜させ、車体がコース脇の白線（30mm幅）に触れた時点の傾斜角を記録としてその傾斜角の大きさを競う。
- ・参加は各学校代表1台までとする。

③ 車検

- ・車検は大会コースの損傷を防ぐ観点からマイコンカーの外形（車検用コースを用いた幅300mm以内、高さ150mm以内、コースへの接触）についてのみおこなう。
- ・車検は1日目の試走前に受けることとする。1日目に合格しないマイコンカーは2日目の予選走行前に再度車検を受ける。車検に合格しないマシンの大会コースでの走行は認めない。
- ・車検を通過したマイコンカーには、車体に確認のためのシールを貼りつける。
- ・車検を実施しない部分を含め、競技中に車体規格についての違反が見つかった場合は、すべての記録を無効とする。

④ 試走

- ・試走の前に必ず車検を受け、車検を通過したマイコンカーのみ試走を許可する。
- ・試走は時間内のフリー走行とし、IN側スタート、OUT側スタートは競技者各自が選択して走行させる。走行回数に制限は設けない。
- ・試走は競技と同様にスタートバーの開閉をおこない、2台同時におこなう。
- ・試走開始後、完走、コースアウト、コース上での停止の時点で試走終了とし、次の試走者と入れ替える。
- ・スタート位置での長時間の調整は禁止とする。車体のセット時間は20秒を目安とする。
- ・講師およびデモ走行参加者の試走は、高校生とは別の時間におこなう。

(2) コマ対決

① 競技方法

個人戦（予選リーグ・決勝トーナメント）・団体戦・タイムアタックを実施する。

(ア) 個人戦

【予選リーグ】

- ・各対決2回実施する（勝ち3点、引き分け1点、負け0点）。
- ・各リーグにて総得点が一番高いチームが決勝トーナメント進出とする。

【決勝トーナメント】

- ・先に2勝したチームを勝ちとする。

(イ) 団体戦

- ・トーナメント方式とする（各校1団体出場。連合は不可）。
- ・個人戦に3チーム以上登録した学校が出場可能とする。

- ・各校登録チームより試合ごとに出場5チームとコマを回す選手を選出し、投げる順番を対戦前に申告する（出場3チーム+棄権2チームでの出場可）。
- ・申告の順番で5回対戦し、3勝した学校の勝ちとする（勝ち抜きではない）。
- ・申告の順番は前詰めとする（順番を飛ばすことは不可）。

(ウ) タイムアタック

- ・各校代表1チーム（コマを回す選手1名）とする。
- ・2回挑戦することができる（失投も1回にカウントする）。

② ルール

- ・コマの直径は、静止状態(試合の前後)で回転軸に対しφ20mm以下とする。
- ・コマの全長は、静止状態(試合の前後)で60mm以下とする。
- ・コマ対決の試合に用いるコマの材料は制限なし。
(各校で使用している材料や端材等を活用して製作する。)
- ・コマの寸法の確認は、市販のノギスで指定された測定者が行う。
- ・試合開始時、コマは、片方の手の指だけで回す。
- ・コマがリングの外に出るか、試合の相手より先に、コマの接地部の回転が止まってしまうたり、回転軸が変わってしまったら「負け」とする。
- ・レフリーの「レディ」の掛け声より、5秒以内にリング内でコマを回す準備できなければ「負け」とする。
- ・レフリーの「ゴー」の掛け声より3秒以内にコマを回せなければ「負け」とする。
- ・コマを回す前の変形は禁止とし、変形してしまった場合は「負け」とする。
- ・試合中に形状が変化するコマ(『変形ゴマ』)においては、試合の相手の「負け」が先に決まっても、コマが静止した際、静止状態の寸法に戻っていない場合は『変形ゴマ』が「負け」となり、相手の「負け」は取り消される。
- ・試合のリングは、ミナコ製 全日本製造業コマ大戦 公式土俵φ250mm 高さ25mm 凹R700mm ケミカルウッド削り出し、盤面シール加工品を使用する。
(<http://www.c-wood.com/SHOP/01100010.html> ケミカルウッド壺番店)
- ・敗者のコマを戦利品として『総取り』することは行わない。
- ・予選から決勝まで同じコマを用い、競技大会中のコマの修正・加工は禁止する。
- ・試合開始前の試投は2回までとする。
- ・勝敗が決定するまでコマに触れてはいけない。
- ・対決への参加登録は、個人戦は同一校の高校生1～3名で構成するチーム形式とする。団体戦は試合ごとにエントリー用紙に1番～5番までチーム名とコマを投げる選手を記入。タイムアタックは各校代表1チームでコマを投げる選手は1名。個人戦・団体戦・タイムアタックの重複エントリー可。
- ・個人戦のみコマを回す選手はチーム内で変更ができる。団体戦は申告後の選手・順番の変更はできない。

9 表彰

(1) マイコンカーラリー大会

- ・Advanced Class
優勝～8位までを表彰する。優勝～3位にはトロフィーを授与する。
- ・Basic Class
優勝～3位までを表彰し、トロフィーを授与する。
- ・横Gコンテスト
優勝者を表彰し、トロフィーを授与する。

(2) コマ対決

- ・個人戦
優勝～4位までを表彰する。優勝～3位にはトロフィーを授与する。
- ・学校対抗
優勝～4位までを表彰する。優勝～3位にはトロフィーを授与する。
- ・タイムアタック
優勝者を表彰し、トロフィーを授与する。

10 交流会

(1) マイコンカーラリー大会

- ① 交流会（生徒部会） 8月9日（木）実施 会場：第一学生ホール
- ・大会に参加する生徒間・学校間で、技術交流だけでなく横のつながりをつくることを目的として、高校生参加者を対象として交流会を実施する。
 - ・交流会の内容は生徒部会が企画立案し、準備・当日の運営までおこなう。
 - ・試走終了後、控室内の荷物を一旦片付け、食堂の「飲食・休憩エリア」に移動する。
 - ・交流会ではグループ分けのあと自己紹介とクイズ、フリートークなどをおこない、最後に記念撮影をおこなう。

② 技術交流会 8月10日（金）実施 会場：食堂および第一学生ホール

- ・予選終了後、控室の机の上に各自のマイコンカーを展示し、その他の荷物は片付けて、大きな荷物は食堂の「飲食・休憩エリア」へ移動する。

【第一部 講演およびデモ走行】 会場：食堂

- ・マイコンカーラリーの先駆者である下記3名の講師より講演していただく。

河野純也さん

徳永弦久さん

矢澤美貴さん

- ・河野さん、徳永さんには、独自のマイコンカーの紹介とデモ走行をしていただく。

【第二部 技術交流（フリータイム）】 会場：第一学生ホール

- ・第一学生ホール（選手控室）において、技術交流のフリータイムをおこなう。
- ・複数の参加者がいる学校は、交代で最低1名ができるだけ自分の学校の机に残り、説明に対応する。

(2) コマ対決

- ・コマ対決では交流会の実施予定はありません。

11 顧問会議

(1) マイコンカーラリー大会

- ・顧問会議は8月9日（木）16：45～ 食堂2階で実施する。
- ・顧問会議には参加各校代表1名以上に出席してもらう。
- ・競技の運営方法等についての確認をおこなう。

(2) コマ対決

- ・コマ対決では顧問会議の実施予定はありません。

12 昼食弁当の引換（8月10日、11日）

(1) 宿泊等サポート室から申し込んだ「おもてなし弁当」

- ・3号館食堂内「おもてなし弁当 引渡・回収」場所にて引き渡しをおこなう。また、空き容器についても同場所にて回収をおこなう。
- ・箸、おしぼり、お茶、お品書き（弁当容器内側）付きで配布する。

- ・弁当の引渡時間は、11時～13時までとする。
- ・受け取った弁当の摂取は、14時までとする。
- ・空き容器の回収は15時までとする。

(2) 運営スタッフの「スタッフ弁当」

- ・3号館食堂内「スタッフ弁当 引渡・回収」場所にて引き渡しをおこなう。また、空き容器についても同場所にて回収をおこなう。
- ・箸、おしぼり、お茶付きで配布する。
- ・弁当の納入時間は、10:30～11:30の間の見込み。
- ・受け取った弁当の摂取は、14時までとする。
- ・空き容器の回収は15時までとする。

1 3 大会会場（公立諏訪東京理科大学）への交通手段

(1) 公共交通機関

- ・JR茅野駅－公立諏訪東京理科大学間は、大会期間中（8月9日～11日）、アルピコ交通（株）の路線バス「理科大線」が運行される。運行ダイヤはインターネット等で確認のこと。「平日のみ運行」の便を含め全便運行予定。運賃は片道300円。

(2) 自家用車

- ・大会会場の公立諏訪東京理科大学内に自家用車用の駐車場を用意し、一般来場者・大会参加者ともに利用できるようにする。
- ・大学内の駐車場が満車となった際には、大学手前の第二駐車場へ誘導し、そこから徒歩で会場へ向かう（徒歩約5～10分）。
- ・大会参加者の自家用車は、3号館前の「自家用車荷物積降場所」で荷物の積降をすることができる。

(3) その他のバス

- ・大会会場と宿泊施設の間では、宿泊等サポート室に申し込んだ「宿泊輸送バス」を運行する。
- ・JR茅野駅と大会会場の間では、大会参加者用の「シャトルバス」を運行する。

1 4 参加校一覧

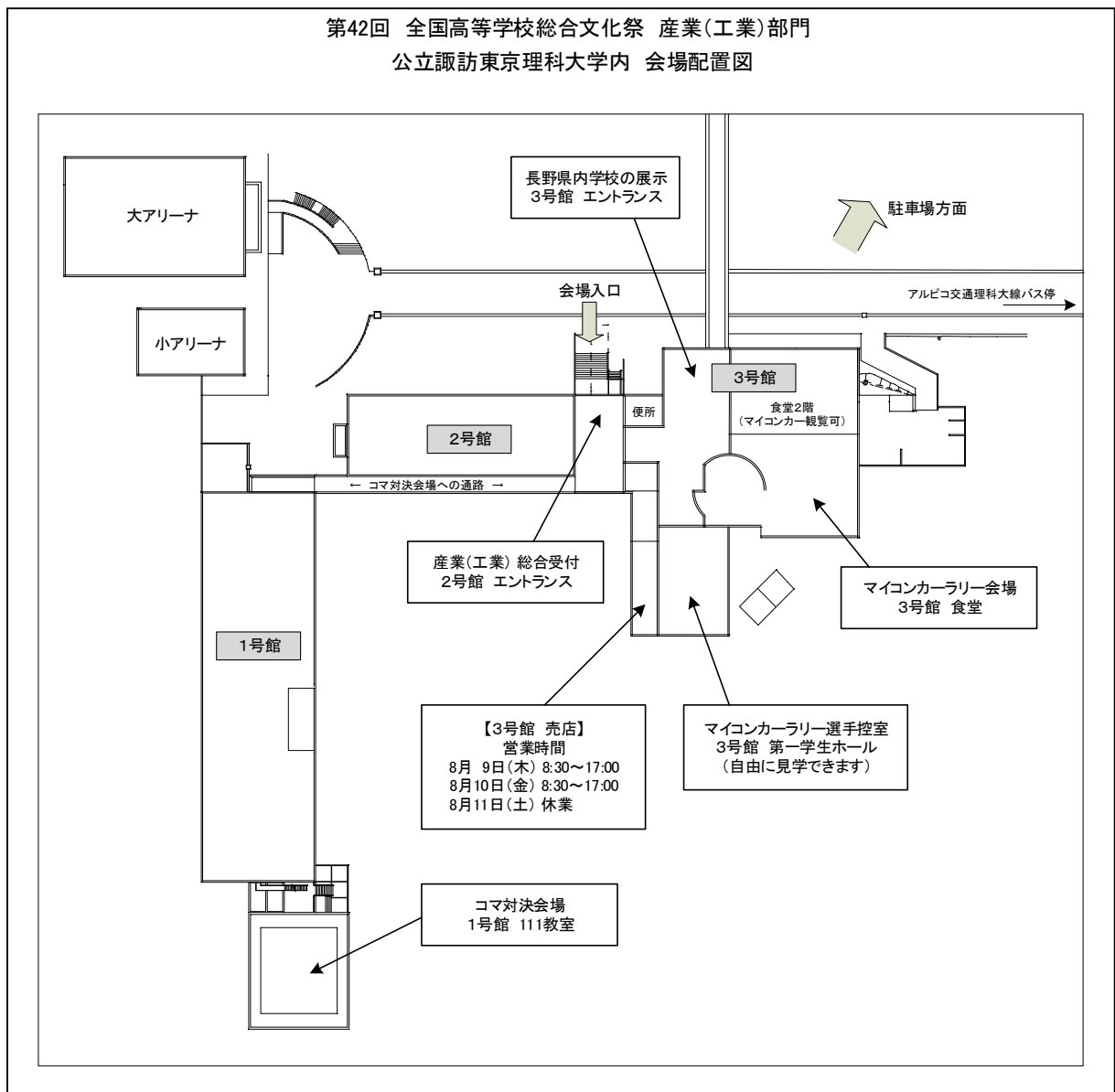
(1) マイコンカーラリー大会

都道府県	学校名	都道府県	学校名	都道府県	学校名
福島	福島県立郡山北工業高等学校	石川	石川県立金沢北陵高等学校	宮崎	宮崎県立延岡工業高等学校
	福島県立勿来工業高等学校	静岡	静岡県立科学技術高等学校		沖縄
栃木	栃木県立那須清峰高等学校		静岡県立藤枝北高等学校	沖縄県立浦添工業高等学校	
	栃木県立今市工業高等学校		静岡県立浜松工業高等学校	沖縄県立南部工業高等学校	
	栃木県立宇都宮工業高等学校	愛知	愛知県立春日井工業高等学校	長野	長野県池田工業高等学校
栃木県立栃木工業高等学校	岐阜	岐阜県立可児工業高等学校	長野県上田千曲高等学校		
栃木県立佐野松桜高等学校		岐阜県立大垣工業高等学校	長野県佐久平総合技術高等学校		
群馬	群馬県立前橋工業高等学校	大阪	大阪市立東淀工業高等学校		長野県岡谷工業高等高校
	群馬県立館林商工高等学校	和歌山	和歌山県立紀北工業高等学校		長野県駒ヶ根工業高等学校
富山	富山県立富山工業高等学校	広島	広島県立呉工業高等学校	長野県飯田OIDE長姫高等学校	
	不二越工業高等学校		広島県立広島工業高等学校		
	富山県立高岡工芸高等学校	香川	香川県立観音寺総合高等学校		
	富山県立砺波工業高等学校	愛媛	愛媛県立新居浜工業高等学校		

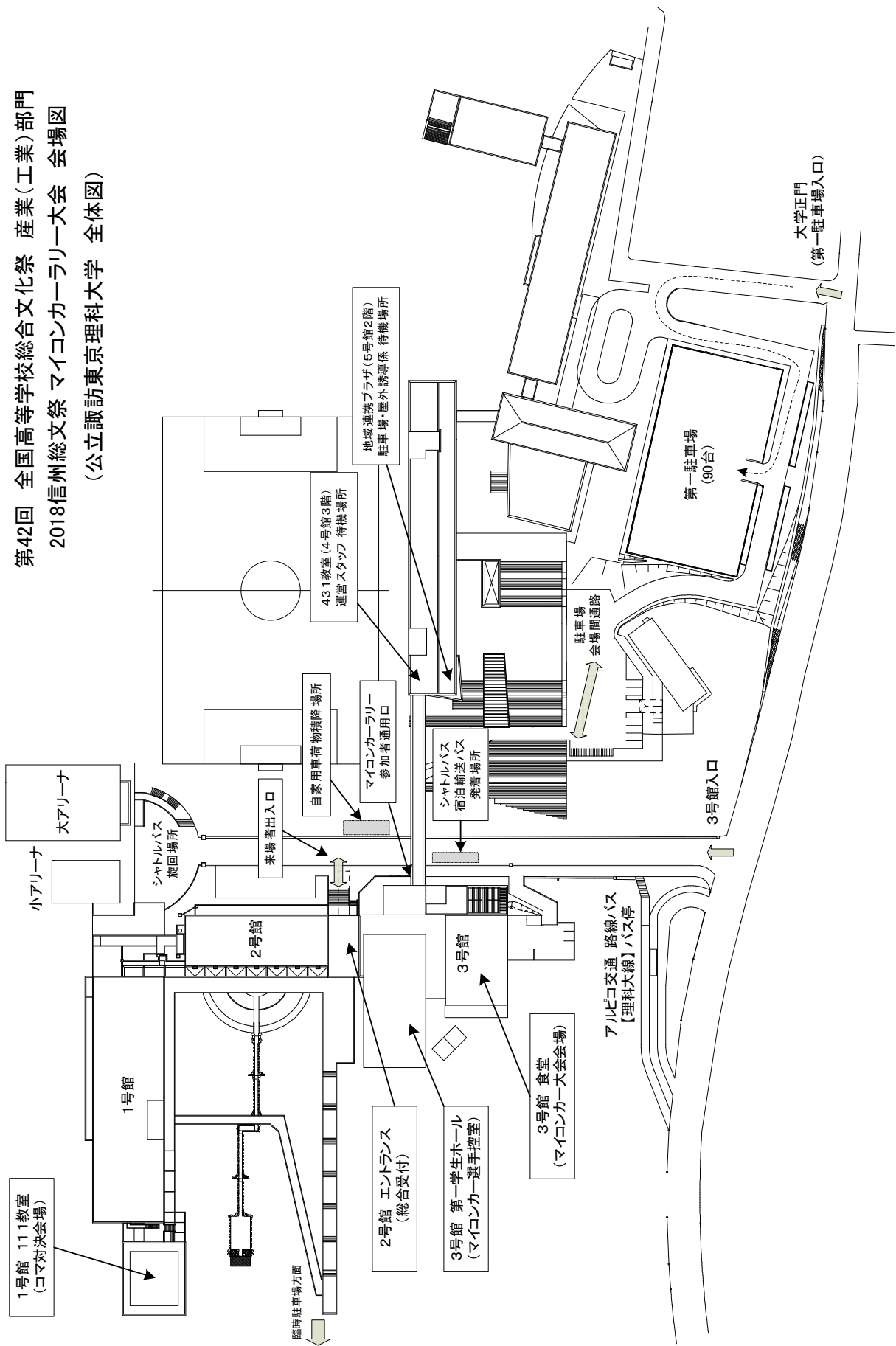
(2) コマ対決

中野立志館高等学校	佐久平総合技術高等学校	木曾青峰高等学校
長野工業高等学校	岡谷工業高等学校	池田工業高等学校
須坂創成高等学校	駒ヶ根工業高等学校	箕輪進修高等学校
松本工業高等学校	飯田OIDE長姫高校	丸子修学館高等学校
上田千曲高等学校	蘇南高等学校	

15 会場図

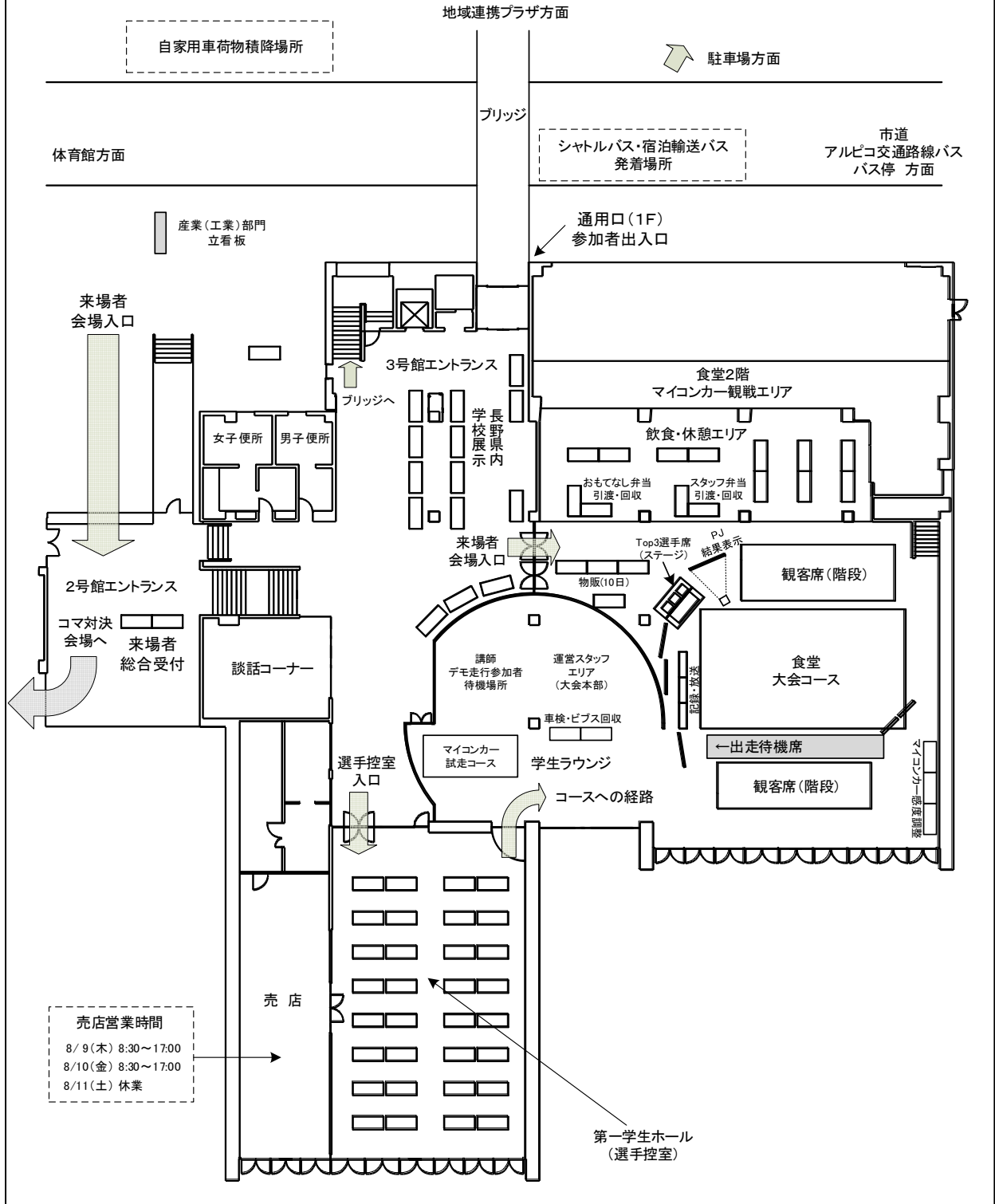


第42回 全国高等学校総合文化祭 産業(工業)部門
 2018信州総文祭 マイコンカーラリー大会 会場図
 (公立諏訪東京理科大学 全体図)

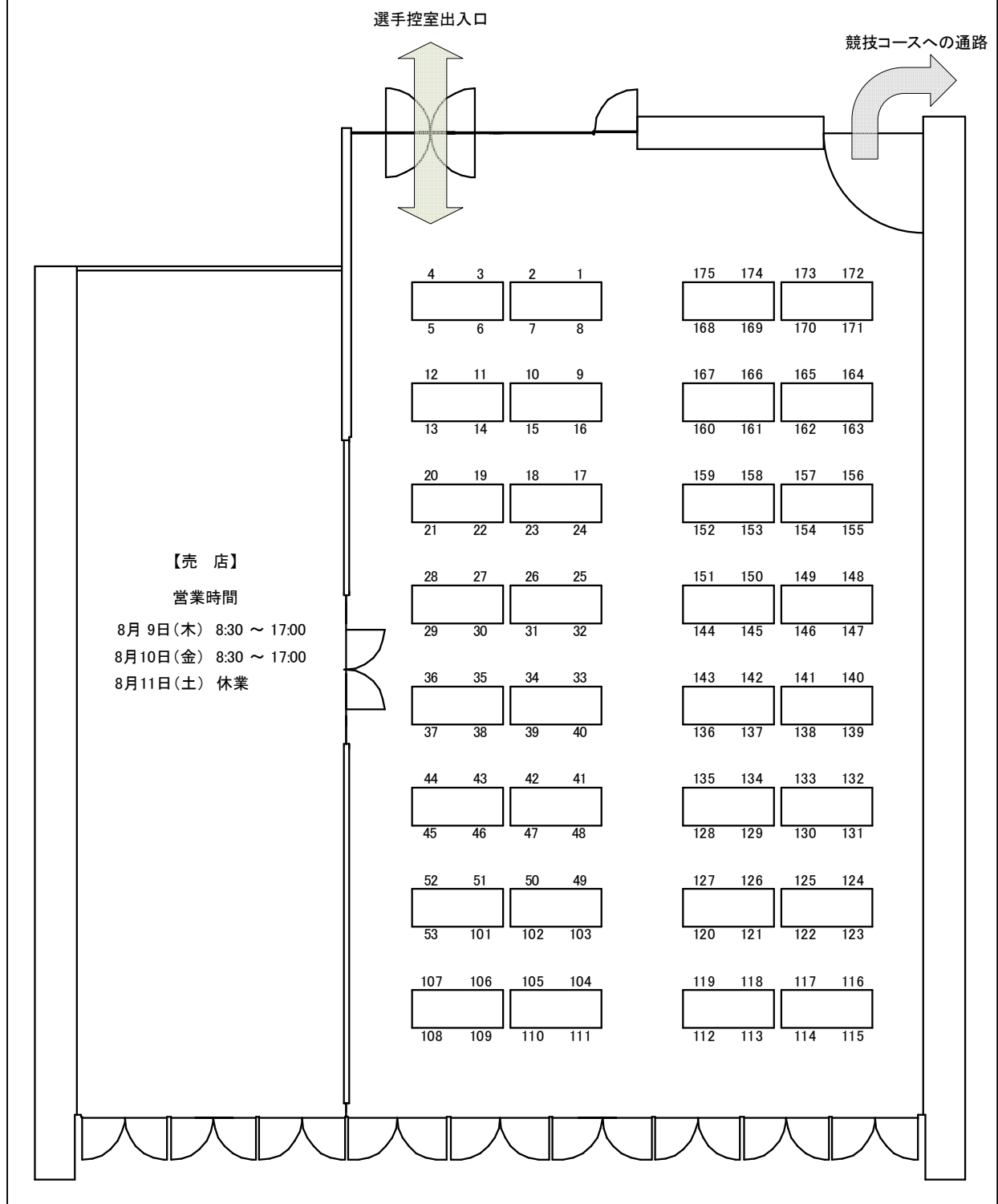


第42回 全国高等学校総合文化祭 産業(工業)部門
2018信州総文祭 マイコンカーラリー大会 会場図

(公立諏訪東京理科大学 3号館)



第42回 全国高等学校総合文化祭 産業(工業)部門
2018信州総文祭 マイコンカーラリー大会 選手控室 配置図



※図中の番号はビブ No. です (座席指定)。控室についての詳細は、「1 1 選手控室」をご覧ください。
 ※会場準備の都合上、8月9日(木) 12:30 以前の会場への入場はご遠慮ください。ただし、当日の気象状況等により入場時刻を早めることがあります。

緊急時対応マニュアル（参加者のみなさまへ）

I 大会参加にあたっての留意事項

1 健康（体調）管理に十分気をつけてください。

- (1) 体調を十分に整えて参加してください。
- (2) 夏は高温多湿のため、「熱中症」「食中毒」が発生しやすい時期ですので、十分注意してください。
- (3) 救護所に内服薬は置いていません。日頃服用している常備薬は、必ず持参してください。
- (4) 引率者は、参加生徒の健康状態を把握しておいてください。
※特にアレルギー、心臓疾患等の体質・症状など
また、大会期間中は、朝食時等に参加生徒の健康観察を行ってください。
- (5) 医療機関での受診費用は本人負担です。なお、健康保険証がない場合は、原則として医療費全額が実費負担となります。
- (6) 感染症（インフルエンザや麻疹など）の予防のため、屋外から宿舎に戻った時や飲食の前に手洗い、うがいを行いましょ。また、感染症の疑いがある場合は、直ちに引率者に相談し、適切な対応をとってください。

2 貴重品・手荷物は自己管理してください。

貴重品・手荷物は自己管理してください。緊急時に備え、常にまとめておきましょう。

3 自然災害に備えましょう。

- (1) 注意報、警報等の気象情報については、テレビ、ラジオ、携帯電話等で早めに把握しておいてください。
- (2) 災害時の安否確認
地震などの大きな災害発生時に、被災地等への安否確認のため、下記のサービスが利用できます。詳しくは各電話会社に確認してください。
 - ①災害用伝言板サービス（携帯電話）
携帯電話会社各社より提供されています。
 - ②災害用伝言ダイヤル「171」（一般電話、公衆電話）
NTTより提供されています。
URL： <https://www.ntt-east.co.jp/saigai/voice171/>

II 緊急時の連絡体制

1 連絡手段等

(1) 「2018信州総文祭」大会公式ホームページへの情報掲載

右にあるQRコードを読み取るか、下記のURLから大会公式ホームページに接続し、トップページの「お知らせ」で情報を入手してください。

(QRコード)

大会公式ホームページ <http://shinshu-soubunsai2018.jp/>

(または で検索)



(2) 緊急連絡先（大会本部）

第42回全国高等学校総合文化祭長野県実行委員会

TEL：026-235-7438 FAX：026-235-7457

※大会期間中の夜間の緊急連絡先は、大会公式ホームページで確認してください。

2 開催計画変更時の対応

当日の部門大会 開始時刻の繰り 下げの場合 (開始時刻未定等)	宿舎又は自宅 にいる場合	①部門大会開催情報が更新されるまでは、原則として、宿舎又は自宅で待機してください。 ②警報などが解除され、当日の開催を決定した時点で、大会公式ホームページ等で連絡します。
	移動中の場合	原則として、宿舎又は自宅に戻ることとしますが、移動の状況により、引率者が、戻るか会場に向かうかを判断してください。
	会場にいる場合	部門責任者の指示に従い、速やかに行動してください。
当日の部門大会終了時刻の繰り上げが決定された場合		部門責任者の指示に従い、速やかに行動してください。
当日の部門大会が開催中止となった場合		特に連絡のない限り、宿舎又は自宅で待機してください。開催会場は、原則として開場しません。

※当日の部門大会開催情報は随時更新されますので、大会公式ホームページの「お知らせ」の閲覧などにより、最新情報の入手に努めてください。なお、宿泊等サポート室配宿の宿舎、会場最寄り駅に設置する案内所にも、部門大会開催情報などを掲示します。

3 医療救護体制

① 会場における救護

各会場には救護所を設置しています。大会開催中、救護所には養護教諭又は看護師を配置し、体調不良やけがをした参加者等に対して応急処置を行います。

なお、医療機関での診療等が必要な場合は、医療機関を紹介するほか、緊急を要する場合は、救急車の出動要請を行いますので、引率者は必ず同行してください。

※（別紙）救護体制（各会場）①のフロー図を参照

② 宿舎等での対応

宿舎等で傷病者が発生した場合、引率者は必要に応じ、救急車の出動要請や医療機関での受診等を行うようにしてください。いずれの場合も引率者は必ず同行してください。

※軽度の傷病を除き、大会本部への緊急連絡をお願いします。

※（別紙）救護体制（宿舎等）②のフロー図を参照

③ 医療機関の検索

医療機関については、「長野県広域災害・救急医療情報システム(ながの医療情報Net)」等で検索できます。(次ページ参照)

なお、受診される場合は、必ず医療機関に確認の電話を入れ、症状を伝えてください。

④ 医療機関受診後の報告

医療機関受診後は、引率者が「受診報告書」に必要事項を記入の上、救護所又は大会本部へ提出してください。

「長野県広域災害・救急医療情報システム（ながの医療情報Net）」

（医療機関の検索方法）

- ① 下記のURLから接続する。

携帯電話 <https://www.qq.pref.nagano.lg.jp/kt/>

パソコン <https://www.qq.pref.nagano.lg.jp/>

（または ながの医療情報Net で検索）

- ② トップページから検索

急いで探す : 今診療中の医療機関を診療科目と場所から検索できる。
日時、市町村、診療科目を選択（チェック）して検索

急患センター一覧 : 県内休日夜間急患センター一覧

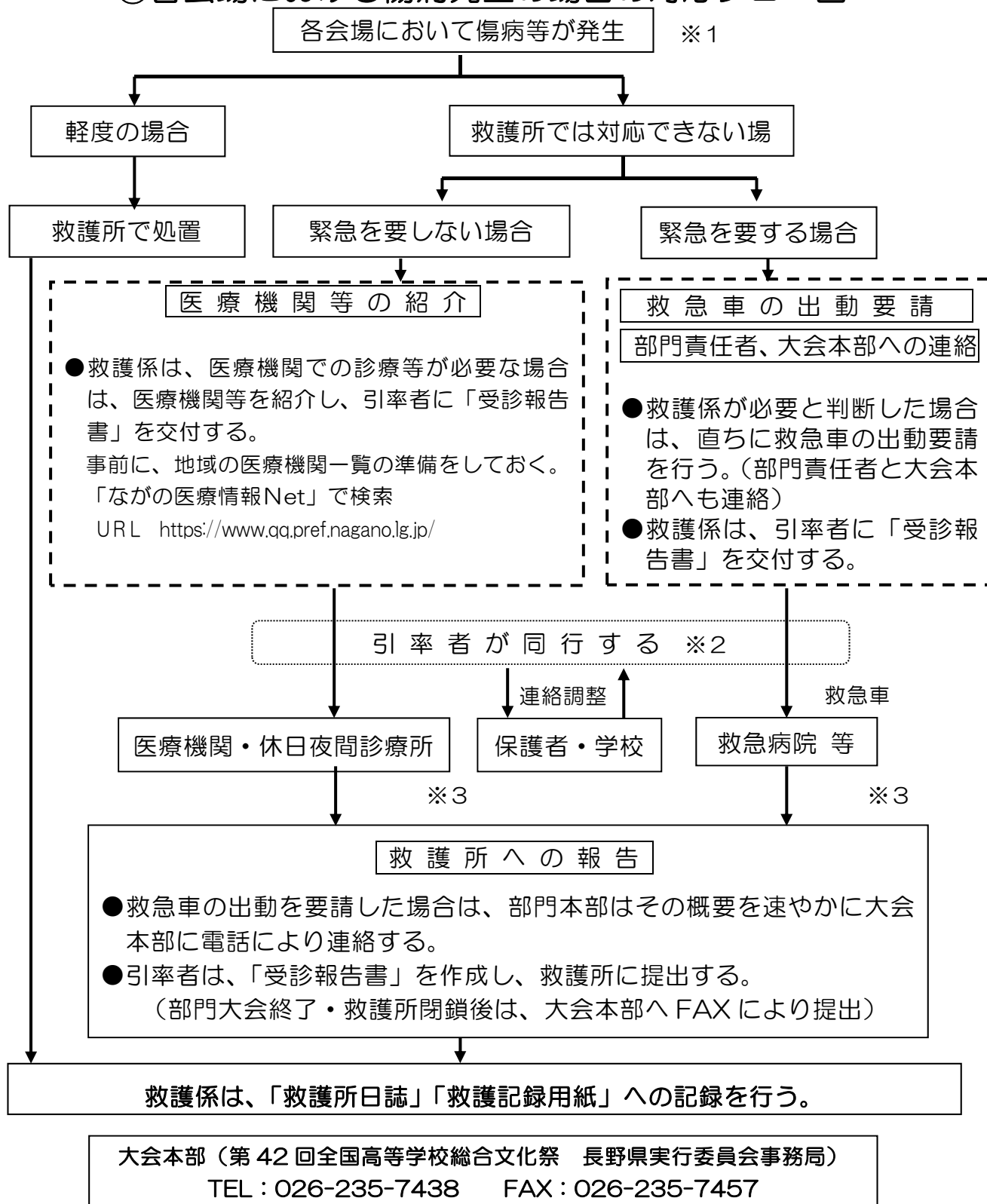
※必ず医療機関に御確認の上、受診してください。

4 不審者、不審物への対応

- ① 不審者、不審物を発見した場合は、直ちに近くの運営スタッフにお知らせください。
- ② 身の安全を第一に考えて行動してください。不審者に対しては無理に立ち向かおうとせず、大声で応援を呼んでください。
また、不審物には触れないようにお願いします。

救護体制（各会場）

①各会場における傷病発生の場合の対応フロー図



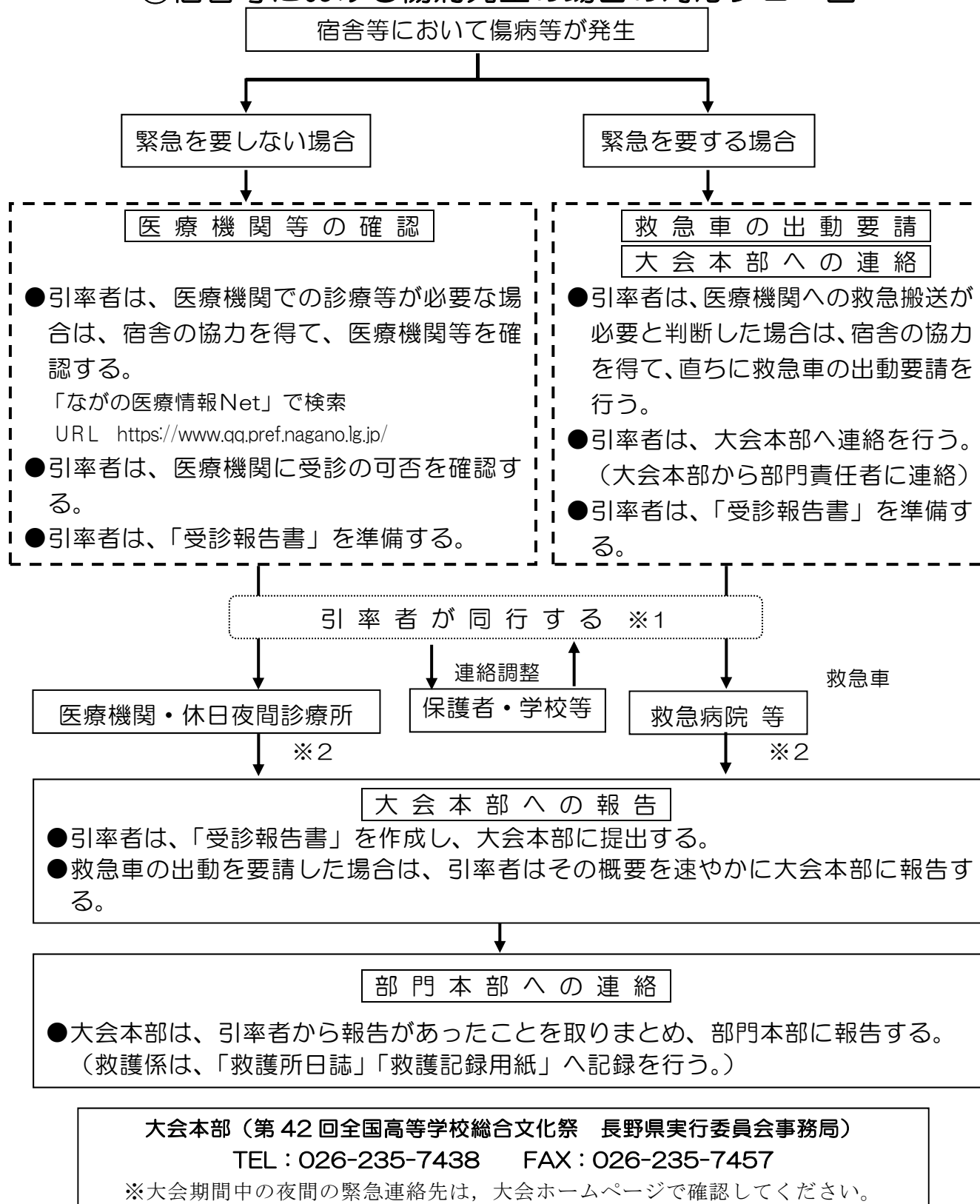
※1 特に緊急を要する場合は、発見者等が直接救急車の出動を要請します。

※2 会場（救護所）からの救急搬送、医療機関・休日夜間診療所への移送は、引率者が必ず同行してください。

※3 医療機関における医療費は受診者が負担してください。受診者が健康保険証を携行していない場合は、原則として全額負担となります。

救護体制（宿舎等）

②宿舎等における傷病発生の場合の対応フロー図



※1 宿舎からの救急搬送、医療機関・休日夜間診療所への移送は、引率者が必ず同行してください。

※2 医療機関における医療費は、受診者が負担してください。なお、受診者が健康保険証を携行していない場合は、原則として全額負担となります。

受診報告書

<大会本部>

第42回全国高等学校総合文化祭 長野県実行委員会事務局 あて
(TEL 026-235-7438 FAX 026-235-7457)

部門名:

報告者氏名:

下記の者が医療機関において診療を受けましたので報告します。

Table with columns for prefecture, patient name, school, medical institution, date, and results.

《記入上の注意》

- ① 症状はできるだけ詳しく記入してください。
② 実行委員会が傷病者の個人情報収集することは、参加申込時に了承済みです。

【会場(救護所)からの救急搬送、医療機関等への移送の場合】

- ① 引率者は、「受診報告書」様式を救護所で受け取ってください。
② 医療機関受診後、「受診報告書」様式に必要事項を記入し、会場に戻った際に救護所に提出してください。

【宿舍からの救急搬送、医療機関等への移送の場合】

- ① 引率者は、「部門実施要領」中の「受診報告書」様式をコピーして準備してください。
② 医療機関受診後、「受診報告書」に必要事項を記入し、大会本部へFAXにより提出してください。

*この用紙は、部門大会全日程終了後、部門責任者が「救護所日誌」、「救護記録用紙」とともに、大会本部に提出してください。

《緊急時の対応フローチャート》

重大な事件・事故、傷病及び災害が発生した。
又は、発生するおそれがある。

全部門に関わる重大な事件等

各部門内の重大な事件

各部門

部門等で危機管理部門本部会議を開催

- 事件・事故などの情報収集
- 関係機関との連絡調整
- 部門大会開催計画変更及び中止の検討
- 参加者等関係者への連絡
- その他、必要と認める事項

大会本部へ連絡

連絡・調整

大会本部

危機管理本部会議を開催

- 事件・事故などの総合的な情報収集
- 関係機関との連絡調整
- 部門大会開催計画変更及び中止の決定、周知
- 参加者等関係者への連絡
- その他必要と認める事項

対策の決定通知

各部門

各部門本部は、以下の方法で部門参加者へ速やかに周知する。

- 場内アナウンス
- 受付・入口等への提示
- 部門案内所その他関係機関への連絡

大会本部

大会本部は、以下の方法で参加者等へ速やかに周知する。

- 大会ホームページへの掲載
- 宿舍・会場・総合案内所への連絡
- 報道機関への情報提供

【構成表】

〈総合開会式・パレード〉

本部長	長野県実行委員会会長
副本部長	長野県実行委員会事務局長 長野県実行委員会総合開会式部会長 長野県実行委員会パレード部会長 長野県実行委員会危機管理部会長

〈規定部門〉

本部長	長野県実行委員会各部部长
副本部長	高等学校文化連盟各全国専門部会長
委員	高等学校文化連盟各全国専門部事務局長 長野県実行委員会各部部长総文祭担当

〈協賛部門〉

本部長	長野県実行委員会各部部长
副本部長	長野県実行委員会各部部长理事長 実行委員会各部部长総文祭担当

【構成表】

〈危機管理本部〉

本部長	全国高等学校文化連盟会長
副本部長	文化庁文化部芸術文化課文化活動振興室長官官房付 長野県高等学校文化連盟会長 長野県実行委員会会長

大会本部（第42回全国高等学校総合文化祭長野県実行委員会事務局）

TEL：026-235-7438 FAX：026-235-7457

第42回全国高等学校総合文化祭（2018信州総文祭）における 個人情報の取扱いについて

- 第42回全国高等学校総合文化祭への参加申込書を提出された方の個人情報については、次のとおり取り扱うこととなりますので御了承ください。
- なお、この取扱いは、準備活動、練習、広報PR活動、開催日における運営等、関連行事の全てが対象となります。

1 個人情報の内容

- (1) 参加者のみなさんの氏名、学校名、学年及び性別
- (2) 入賞、入選等の表彰結果等
- (3) 参加者及び作品の写真、映像等

2 個人情報の利用目的

- (1) プログラム、部門作品集等への掲載
- (2) 実施要領、運営要領等の運営に関する資料への掲載
- (3) 展示キャプション等の掲示
- (4) 会場内アナウンス等
- (5) 実行委員会ホームページ、記録集、記録DVD等記録関係資料への掲載
- (6) 報道機関等への提供（テレビ、ホームページ、新聞、雑誌等に写真や映像が使用されることがあります。）

3 個人情報の適正管理

取得した個人情報を前記に掲げる利用目的以外に使用することはありません。ただし、緊急の場合、医療機関等との間で個人情報を提供又は収集することがあります。

4 その他

- (1) 演奏、演技、展示、競技等の様子について、実行委員会事務局の許可を得た業者が撮影を行うことがあります。
- (2) 個人情報の取扱いについて御不明な点があれば、実行委員会事務局にお問い合わせください。

お
問
合
せ
先

第42回全国高等学校総合文化祭長野県実行委員会事務局
〒380-8570 長野県長野市大字南長野字幅下692の2
長野県教育委員会事務局教学指導課全国高校総合文化祭推進室内
TEL：026-235-7438 FAX：026-235-7457
ホームページアドレス：<http://shinshu-soubunsai2018.jp/>